
光が闇に変わらない。

氷城 水蓮佳

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

光が闇に変わらない。

【Nコード】

N5500P

【作者名】

氷城 水蓮佳

【あらすじ】

こんな気持ちを抱いてる人には読んでほしいです！

(前書き)

詩で
す
ど
ぞ
w
w

私は一人けど違う．．．．．。
引越してから一人じゃなくなった．．．。
けど駄目だった。

6年になってからじゃないと自由は無かった．．．．．。
私は．．．人間が嫌いだ．．．．．。
恐怖心が持つようになった．．．．．。
怖い．．．なんて誰に言ったかも覚えていない．．．．．。
思い出したくない記憶．．．．．。

それは心の奥で眠っている。

私は．．．大切な人を失った．．．．．。
その悲しみと昔に受けた．．．．．。

それを思い出すと急に涙が出てくるようになって．．．．．。
体が震えだした．．．．．。

怖い．．．寂しい．．．悲しい．．．．．。

私はいつしか．．．人間が嫌いになっていた．．．．．。
いつしか友達が出来ていた．．．．．。
けど友達なんて要らない．．．．．。
そう思ってた．．．けどちがったけど．．．．．。

今はそう思う．．．．．。

友達が出来たら面倒．．．．．。

何を話したらいいかも分からない．．．．．。

そんなの意味が理解しない．．．．．。

今心が皆バラバラだ．．．．．。

不安・信頼が無くなっていく．．．．．。

またあの時のように戻る．．．．．。

私はずっと一人で闇にいたい．．．．．。

そんなの駄目なのかな？．．．．．。
友達と距離をおきたい．．．．．。
そんなの自分勝手なのかな？．．．．．。
もう．．．．．。知らないよ．．．．．。そんな．．．．．。友達．．．．．。
分からない．．．．．。もう何したらいいのかも．．．．．。
何で．．．．．。そんなに．．．．．。友達という絆を．．．．．。
壊したいなら．．．．．。壊せばいいのに．．．．．。
それの方が．．．．．。楽なのに．．．．．。
光が闇に変わる事はないよ．．．．．。

（後書き）

他の小説も読んでくださいね
^-^

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n5500p/>

光が闇に変わらない。

2010年12月18日15時30分発行